

2020年度 日本医療検査科学会 第1回生理検査委員会
議事録(案)

日時:2021年4月17日 13時40分～

場所:WEB開催(各委員所属施設)

出席者:古川泰司、尾本きよか、代田悠一郎、竹内正明、田邊晃子、東條尚子

欠席者:小笠原(大村)直子 (敬称略)

報告事項

1. 前回議事録の確認を行った。委員会終了までに、コメントはなかった。
2. 新任委員について:委員会新メンバーの代田先生より、自己紹介があった。
3. 2020年第52回大会における技術セミナーのレビューを行った。オンデマンド配信によるプレゼンテーションとなったこと、事前登録での参加希望者が22名、視聴のべ回数253回であったことが報告された。
4. 2021年活動報告について、資料提供し、確認した。

審議事項

1. 2021年代53回大会での活動について以下の審議を行った。
 - 1) 大会テーマ「日本医療検査科学会の未来を創る—技術革新と人材育成—」
 - 2) 生理検査委員会第2回を行う。現地かWEBかは未定。
 - 3) 生理検査セミナーについて、現状などについて以下の意見交換を行った。
 - ① アンケート続報として行う事としているが、オンデマンド配信では、必ずしも情報発信できていないと考えられるので、ほぼ同様の内容でもう一度行って良い。
 - ② 今回、アンケート参加施設でのメール連絡環境が整い、以後のアンケートでは郵送物を用いず、意見収集が可能である。
 - ③ 追加情報収集について各分野の状況について共有した。
 1. 心電図:負荷心電図、ホルター心電図に係わる情報
 2. 呼吸機能:ISO 15189規定の検査項目以外の情報と、COVID-19対応
 3. 超音波:機器精度管理、計測に係わる精度管理に関して、デジタルデータ供出・共有による、施設間差の評価など。手技の精度管理を性急に行う事については、ハードルが高い点など。
 4. 神経生理:追加収集情報に関する整理。
 - ④ 大会までに追加アンケートを行う場合は、5月中に事務局宛連絡頂く。
 - ⑤ 事前登録については、ハイブリッド開催となる可能性があり、行わない。
 - 4) 委員会企画シンポジウムについて
 - ① 人材育成をテーマとして、行う事が了承された。
 - ② テーマとして、認定分野のスキルマップ運用、技師間差評価方法の紹介が案として出され、各分野での発表予定となった。
2. 委員会アンケートの今後について以下の審議を行った。
 - 1) 継続的アンケート活動の必要性については、大会対応での議論でも確認されたが、今期追加アンケートの状況も見ながら対応する事となった。
 - 2) アンケート内容について、ISO 15189認定検査以外での実施が、前回委員会で議論されているが、今期は見送る事とし、次年度の活動に向けた案件とされた。
 - 3) 論文化について、アンケート全体と、心電図について学会誌への投稿準備中であることが確認された。Authorshipについては、当面(委員会メンバーが10人以下の間は)「アンケート施行時の委員会メンバー・全員」とすることで了承された。協力施

設の開示については、論文末のリストとすることとなった。

3. 委員会活動方針について以下の審議を行った。
 - 1) 委員会アンケート結果の展開については、継続的審議事項となっており、特に心電図、脳波での、シミュレーター巡回配布について、アンケート参加施設から要望があるが、費用の問題もあり、まず論文化を急ぎ、理事会などへの働きかけを行うこととした。
 - ① その他
 - 2) 分野設定について
 - 3) 活動内容について
4. 新任委員推薦について：神経生理技師の方の推薦が要望された。
5. その他